



一般社団法人

日本精神保健看護学会

Japan Academy of Psychiatric and Mental Health Nursing

# 続・思春期のメンタルヘルス

## 第5回 中学・高校生の発達障害(神経発達症)における課題と接し方の工夫

参加費  
無料

### 【開催日時】

2024年10月12日(土) 10:30~11:30

### 【講師】

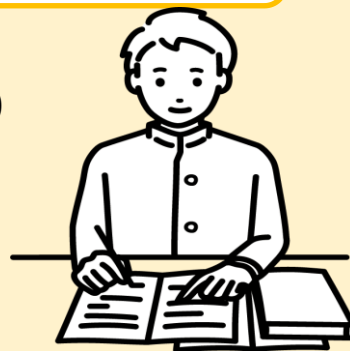
山田 敦朗 先生

#### <所属>

名古屋市立大学病院 こころの発達診療研究センター センター長

#### <プロフィール>

名古屋市立大学大学院医学研究科こころの発達医学寄附講座教授、医学博士、専門は児童精神医学、学校現場と連携し不登校などの相談に従事、名古屋市精神科学校医を務めている。



### 【講義概要】

発達障害は医学的には神経発達症と呼ばれます。神経発達症はライフスパン全体を通じた様々な支援が必要となってきます。中学・高校生の年代においては、家庭では親や同胞との関係、学校では勉強や部活、友人関係などでいろいろな課題が出てきます。今回は特に、思春期に顕著になる問題についてお話しし、接し方の工夫や支援の在り方などについてお伝えします。

## 第6回 自分を傷つけずにはられない ～自傷と市販薬 OD の理解と援助～

### 【開催日時】

2025年2月9日(日) 14:00~15:00

### 【講師】

松本 俊彦 先生

#### <所属>

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長/薬物依存症センター センター長

#### <プロフィール>

精神科医。日本アルコール・アディクション医学会理事、日本社会精神医学会理事、日本精神科救急学会理事。依存症や自傷・自殺の研究に長年従事し、若者が抱える問題に関する著書を多数執筆している。

### 【講義概要】

若者たちのあいだでは市販薬のオーバードーズ(OD)が広がり、臨床的にも社会的にも大きな問題となっていますが、そうした若者たちの多くが市販薬 OD 以前よりリストカットなどの自傷を繰り返しています。今回の講演では、自傷と市販薬 OD について理解を深め、援助にあたって最低限知っておくべき原則を示します。



対象:教育関係者、一般市民、医療福祉関係者

方法:Zoomによるオンラインセミナー

時間:1回60分(講義50分、質疑応答10分)

参加方法:右のQRコードからアクセスし

メールアドレスをご入力ください

メールアドレス以外の個人情報の入力不要です

入力いただいたメールアドレスに参加案内メールを返信します

参加登録用 QR コード



問い合わせ先(主催)

日本精神保健看護学会 社会貢献委員会  
mail:japmhnshyakai@gmail.com